

プログラム

【第1日目】2018年8月4日（土）

11:00～12:00 受付

12:00～12:05 オリエンテーション

12:05～12:20 開会式・幹事会報告

12:20～13:50 特別講演

「物語の力をかりて理想の図書館を描くー『夜明けの図書館』制作過程を交えてー」

埜納（ののう）タオ先生（漫画家・「夜明けの図書館」著者），

吉田 倫子氏（マンガ『夜明けの図書館』の協力者）

14:00～15:20 口頭発表 A（O-01～04）：公共図書館

0-01 健康医療の協働選書における要件と課題

池谷 のぞみ（慶應義塾大学文学部），

押田 いく子（東邦大学医学メディアセンター），

後藤 綾野（けいゆう病院），齋藤 晶子（河北総合病院健康生活支援室），

佐藤 晋巨（聖路加国際大学），須賀 千絵（実践女子大学），

田村 俊作（元慶應義塾大学），柚木 聖（浦安市立図書館）

0-02 公共図書館のがん情報サービスの課題（続報）

ーアンケート調査・インタビュー調査の結果ー

磯部 ゆき江（日本図書館協会），

佐藤 正恵（千葉県済生会習志野病院図書室（JHIP 上級）），

三輪 眞木子（放送大学）

0-03 既存の地域図書館が始める医療サービスのかたち

ー大田区立蒲田駅前図書館の取り組みー

井上 彩（大田区立蒲田駅前図書館）

0-04 医療・福祉機関との“連携・協力”について

ー既存の機関との“つながり”を再考するー

舟田 彰（川崎市立宮前図書館）

15:30～16:20 プロダクトレビュー A [E-01～E-08]

16:30～17:00 ポスターセッション待機時間

17:00～18:20 口頭発表 B (O-05～08) : サービス・資料

0-05 国家試験問題の提示が来館状況に与える影響

依光 朋子, 嶋 沙織, 山崎 裕司 (高知リハビリテーション学院)

0-06 高知学園短期大学図書館における ILL の傾向

諏訪 有香, 梶本 市子, 中平 憲一 (高知学園短期大学図書館)

**0-07 「病院図書室基本和図書目録」と「初期研修向け参考図書リスト」
—特徴と作成過程から見えてくるもの—**

森脇 麻子, 岩橋 綾乃, 小寺 麻理子, 藤本 衣代, 堀越 純子
(日本病院ライブラリー協会)

0-08 医学薬学関係学会の抄録集の収集・保管・提供について

小山 政子 (一般財団法人日本医薬情報センター附属図書館)

18:30～20:30 懇親会 (レストランとき)

【第2日目】2018年8月5日(日)

9:00～9:30 受付 (2日目からの参加者のみ)

9:25～9:30 オリエンテーション

9:30～10:50 口頭発表 C (O-09～12) : Web・歴史

0-09 ライブラリアン主体の医療・健康情報サイト『hlib.jp』の構築と運用

小嶋 智美 (Independent Librarian), ふじた まさえ (株式会社カーリル)

**0-10 データ管理計画 (DMP: Data Management Plan) 作成支援ツールの開発と
その機能拡張の可能性**

尾城 孝一 (国立情報学研究所), 常川 真央 (千葉大学アカデミックリンクセンター), 山地 一禎 (国立情報学研究所)

**0-11 東京大学本郷キャンパス構内: 医史跡案内
—Google マイマップと Amazon 音声ガイド—**

堀江 幸司 (シソーラス研究会),
阿部 信一 (シソーラス研究会・慈恵医大)

**0-12 医療活動や衛生・健康教育の歴史から見えてくるもの
—郷土資料を教材とした健康教育の可能性を探る—**

関 和美 (亀田総合病院図書室)

11:00～11:45 プロダクトレビュー B [E-09～E-15]

12:15～12:45 ポスターセッション待機時間

12:15～13:45 参加者企画

F-01 ライブラリアンの医療・健康情報発信を考える

—私たちの“伝えたい”ことは“伝わっている”のか・“伝えるべき”ことなのか—
企画提案者：小嶋 智美 (Independent Librarian)

F-02 メディアドクター@MIS35：

医療報道をどう読むか—情報の受け手と伝え手の視点を考える—
メディアドクター指標を用いた記事評価ワークショップ

「情報源としてのプレスリリース：臨床研究の結果をどう伝えるか」

企画提案者：メディアドクター研究会

佐藤 正恵 (千葉県済生会習志野病院図書室)，

渡邊 清高 (帝京大学医学部腫瘍内科)，北澤 京子 (京都薬科大学)

F-03 ワンパーソンライブラリーの生産性向上を目指して

—インバケットゲームを利用したワークショップ—

企画提案者：済生会図書室連絡会

深谷 里子 (埼玉県済生会栗橋病院)，相澤 まゆみ (東京都済生会中央病院)，

相澤 康恵 (済生会横浜市東部病院)，石井 恵 (群馬県済生会前橋病院)，

佐藤 正恵 (千葉県済生会習志野病院)，高崎 千晶 (千葉県済生会習志野病院)，

吉原 理恵 (大阪府済生会中津病院)

13:45～15:25 口頭発表 D (O-13～017)： データベース・分析

0-13 データベースのゆくえ

青木 仕 (國學院大學文学部日本文学科)

0-14 循環器集中治療室(CCU)における絵本朗読による患児・家族への支援とその影響—保護者へのインタビューによる質的分析—

塚田 薫代 (地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院)

0-15 クリニカルパスを事例とした統制語で検索されない文献の報告

岡田 英孝 (東京医科大学八王子医療センター病歴センター)

0-16 UpToDate と DynaMed Plus における参考文献取り下げ時の対応の比較

大瀬戸 貴己，鈴木孝明 (奈良県立医科大学附属図書館)

0-17 国内医学部における，学内刊行誌・紀要誌の計量的分析

—国際誌を志向する学内誌の特徴と，引用文献の動向—

城山 泰彦 (順天堂大学学術メディアセンター)

15:25～15:50 事務連絡・閉会式・集合写真撮影

【両日共通】

ポスターセッション

- P-01 日本病院ライブラリー協会 web 目録「Hospica」による相互協力の形
—情報環境の変化の中で—**
石川 美奈子, 吉富 まち子, 伊藤 理恵, 濱元 ゆかり,
大沼 由紀子, 長谷川 湧子 (日本病院ライブラリー協会)
- P-02 病院図書室ネットワーク研修会プログラムの傾向調査**
清水 麻紀 (藤沢市民病院図書室),
伊藤 友香 (湘南藤沢徳洲会病院医学情報センター),
和気 たか子 (藤沢市民病院図書室)
- P-03 医中誌 Web 索引データにおける原著論文を中心としたオープンアクセス論文の
投稿誌分析 : 2017**
眞喜志 まり (東邦大学習志野メディアセンター)
- P-04 中学校国語教科書に載っていた医学・衛生を題材にした教材**
菅 修一 (花園大学文学部図書館司書資格課程)
- P-05 地域包括ケアシステム時代における地域医療従事者の学術情報探索行動 (調査)
(第 1 報)**
高崎 千晶 (千葉県済生会習志野病院), 相澤 まゆみ (東京都済生会中央病院),
石井 恵 (群馬県済生会前橋病院), 工藤 女恵 (天使病院),
小林 飛鳥 (鳥取市立病院), 佐藤 正恵 (千葉県済生会習志野病院),
吉原 理恵 (大阪府済生会中津病院)
- P-06 東京慈恵会医科大学学術情報センターにおけるオリエンテーション・情報検索
演習の学内協働事例**
鈴木 岳史, 田中 満恵, 大崎 泉, 阿部 信一
(東京慈恵会医科大学学術情報センター)
- P-07 東邦大学における電子ジャーナルの ILL 提供について**
大谷 裕 (東邦大学医学部メディアセンター)

プロダクトエキシビジョン

展示+プロダクトレビュー（発表順）

- E-01 NPO 医学中央雑誌刊行会
- E-02 株式会社医学書院
- E-03 丸善雄松堂株式会社
- E-04 iGroup Japan 株式会社
- E-05 株式会社メテオ
- E-06 株式会社南江堂
- E-07 ワイリー・ジャパン株式会社
- E-08 株式会社カーリル
- E-09 株式会社サンメディア
- E-10 オックスフォード大学出版局株式会社
- E-11 シュプリンガー・ネイチャー
- E-12 株式会社紀伊國屋書店
- E-13 ユサコ株式会社
- E-14 エルゼビア・ジャパン株式会社
- E-15 EBSCO Information Services Japan 株式会社

展示のみ

- E-16 富士通株式会社
- E-17 株式会社カルガー・ジャパン
- E-18 株式会社タックポート